KRK

近赤外光方式 濁度計

放流水等の濁度・SS・着色度等の監視に

TR-502V

パネル計装型

TR-700V

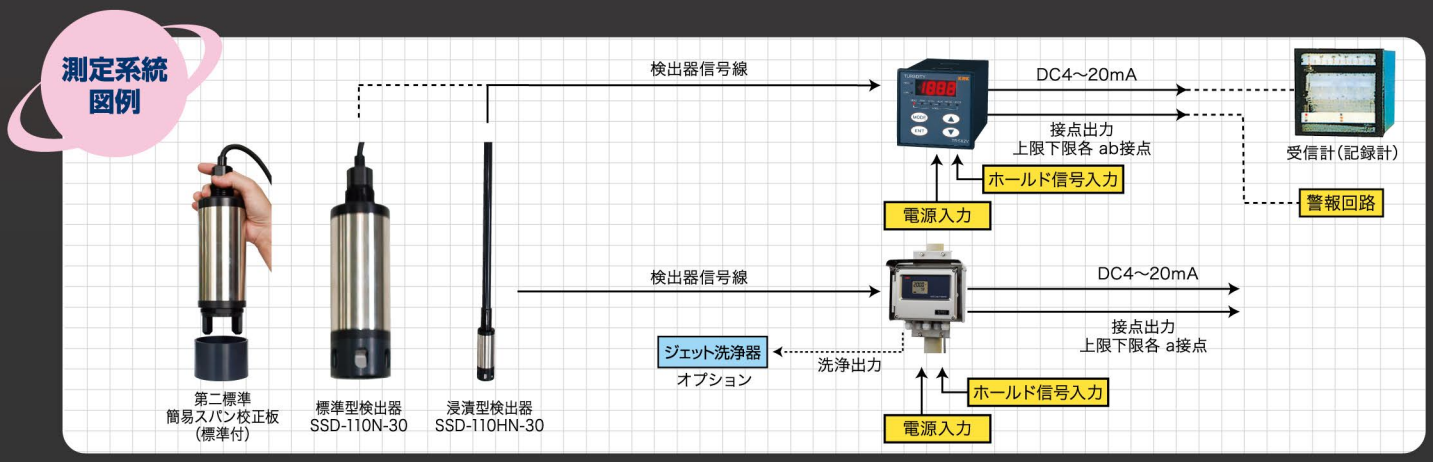
現場設置型

下水、し尿、合併浄化槽
濁度測定に！

土木工事現場の
濁水処理水測定に！

工場排水ISO14000
対策に！
白濁水、着色水等の放流水監視

光路長30mm・高感度濁度センサー



Kasahara

近赤外光方式 濁度計

TR-502V
TR-700V

工場排水、合併浄化槽、濁水処理水等の高感度 濁度測定

- **測定光路長30mmの高感度濁度センサー**
- **簡易スパン校正板標準付(第二標準)**
- **検出器の良否チェック機能付**

概　要

本器は近赤外光方式 濁度計で工場排水、下水放流水や土木工事現場の濁水処理水等の濁度を連続的に測定し、出力信号で記録、警報制御することができます。

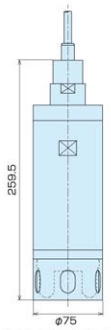
TR-502V仕様

品名	パネル計装型　濁度計(光路長:30mm)
型式	TR-502V
表示	LED赤3.1／2桁
測定単位(ご指定)	①ホルマジン濁度:(FTU)度　*ご指定がない場合、FTU標準 ②カオリン濁度:(mg／ℓ)度
測定範囲	0～1999度(FTU又はmg／ℓ)
分解能	1度(FTU又はmg／ℓ)
再現性	±5%FS以内(一定条件の濁度標準液で)
伝送出力	4～20mADC(絶縁型)　負荷抵抗550Ω以下 5レンジ切替え式(FTU又はmg／ℓ) ①0～100度　②0～200度　③0～500度 ④0～1000度　⑤0～1999度
接点出力	上限、下限各a,b接点(無電圧)
ホールド機能	外部からの無電圧接点信号入力で電流出力と接点出力をホールド
校正	第一標準:濁度標準液による 第二標準:簡易スパン校正板(標準付属)
電源電圧	AC85～240V　50／60Hz
構造	屋内パネル取付け構造
材質	SPCC　N3塗装付
標準構成	変換器　濁度検出器、簡易スパン校正器(第二標準)、取扱説明書
標準外付属	濁度標準液(第1標準):100度 500mℓ

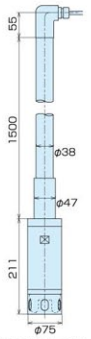
TR-700V仕様

品名	現場設置型　濁度計(光路長:30mm)
型式	TR-700V
表示	LCD4桁(バックライト付)
測定単位(ご指定)	①ホルマジン濁度:(FTU)度　*ご指定がない場合、FTU標準 ②カオリン濁度:(mg／ℓ)度
測定範囲	0～2000度(FTU又はmg／ℓ)
分解能	1度(FTU又はmg／ℓ)
再現性	±5%FS以内(一定条件の濁度標準液で)
伝送出力	4～20mADC(絶縁型)　負荷抵抗550Ω以下 4レンジ切替え式(FTU又はmg／ℓ) ①0～100度　②0～500度　③0～1000度　④0～2000度
接点出力	上限、下限各a接点(無電圧)　ヒステリシス設定機能付き
ホールド機能	以下　①又は②で伝送出力と接点出力をホールド ①MAINTEキー操作時　②保守時外部無電圧接点信号入力時
付加機能	洗浄器駆動／設定機能:洗浄出力(電源、接点出力／タイマー設定機能)
校正	第一標準:濁度標準液による 第二標準:簡易スパン校正板(標準付属)
電源電圧	AC85～240V　50／60Hz
構造	屋外設置、耐塵、防噴流構造(IP65相当)
材質	ポリカーボネート、表面メタリックシルバー塗装付(耐天候性)
設置方法	50Aポール　又は壁面取付け
標準構成	変換器(取付け板付)　濁度検出器、簡易スパン校正器(第二標準) 日除けフード、取扱説明書
標準外付属	ポールスタンド、濁度標準液(第1標準):100度 500mℓ

簡易スパン校正板
第二標準



標準型濁度検出器
SSD-110N-30



浸漬型濁度検出器
SSD-110HN-30

■ 濁度検出器(TR-700V／TR-502V共通仕様)

品名	近赤外光方式　濁度検出器
型式	①浸漬型　SSD-110HN-30 ②標準型　SSD-110N-30
光路長	30mm
試料水条件	温度:0～40℃ 溶剤、強酸化物、フッ酸、気泡等の共存不可
接液部材質	硬質ガラス窓、PPS、PVC、SUS-304
ホルダー長	1～1.5m(浸漬型の場合)
ケーブル長	6m標準(延長可)
外形寸法	検出器:φ75×260、ホルダー:φ38×1000～1500

※本カタログの仕様は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

KRK
笠原理化工業株式会社
本社　埼玉県久喜市桜田2丁目133番8　〒340-0203
TEL:0480-38-9151　FAX:0480-38-9157
URL:http://www.krkjpn.co.jp
KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
2-133-8 SAKURADA KUKI-CITY SAITAMA JAPAN

製品のご用命は

Printed in Japan 15.11